

令和7年度 第67回 静岡県柔道祭 実施要項

- 1

主 催

静岡県柔道協会
- 2

主 管

静岡県柔道祭実行委員会
- 3

会 場

静岡県武道館 【静岡県藤枝市前島 2-10-1 Tel. 054-636-2332】
- 4

日 時

令和7年11月16日(日)

◆ 7時30分～ 会場設営開始

◆ 9時00分～ 役員・審判会議

◆ 9時30分～ 開会式・静岡県柔道協会表彰式

◆ 10時15分～ 「形」演武

◆ 11時15分～ 試合開始

◆ 15時30分～ 閉会式 片付け終了予定16:30
- 5

試合要領

◆ 全種別共通事項

(1) 支部予選・県大会を通じ、同一所属から出場すること。

(2) 選手が5人制は3名以上、3人制は2名以上に満たない場合は出場できない。

(3) 代表戦は任意とし、1回で優劣を決定する。(高校の部は、県高体連柔道専門部の申合わせによる。)

(4) 選手の変更は、申込責任者の了承を得て、大会当日書面にて届け出ること。(書式自由)

(5) 審判規程は、国際柔道連盟試合審判規程(少年規程)を採用する。詳細は審判・監督会議で申し合わせる。

(6) 参加資格

① 全柔連へ団体登録を完了しているチームで、かつ、個人登録を完了している者

② 所属団体及び個人において、傷害保険に加入している者

※ 負傷等が生じた場合、応急処置は主催者が行い、以後の責任は一切負わない。

③ 保護者の参加承諾を得ている者(一般を除く。)

④ 各支部の予選を勝抜いた団体

・一般4チーム ・高校男子6チーム ・高校女子4チーム ・中学男子6チーム ・中学女子4チーム

・小学6チーム

◎ 申し込みについて

各支部幹事長は、所定の申込書を取りまとめて、10月16日(木)までに、大会事業部長へ提出すること。

⑤ 脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守する。

ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得る。

イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする(なお、至急専門医の精査を受ける)。

ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得る。

エ 上記に該当する選手がいた場合、指導者は静岡県柔道協会に書面により事故報告書を提出する。

(7) 表彰：種別団体毎、1位、2位、3位(2チーム)を表彰する。

(8) オーダー用紙は、本要項[8 その他の(4)]に記載の様式とする。

◆ 種別毎の事項

(1) 試合時間 一般・高校・中学:3分、小学:2分

(2) 参 加 料 一般・高校男子・中学男子:7,000円、高校女子・中学女子・小学:5,000円(大会当日、受付にて徴収)
- I

一般の部

(1) 選手はその支部に居住する者。ただし、その支部内にある官庁、会社、道場等に所属し、柔道修行の中心がそこにある者は、支部居住者と同様に扱う。※ 教員、大学生は一般の部に出場できる。

(2) 1団体2チーム以内とし、選手5名(段数制限無し) 補員2名、監督1名とする。試合は5名の点取りトーナメント法による。オーダーは段級順とし、回戦ごとの変更は認めないが、補員の起用は自由である。ただし、すでに同段級の者がある場合には、その段級の最前に入れる。また、一度交代した者は再度出場できない。

(3) 参加申込書に記載されていない選手は、当日の選手変更の承認後、2名まで出場することができる。
- II

高校の部

(1) 選手はその支部内の高校に在学している1・2・3年生の者。転校生で転校後6ヶ月未満の者は出場できない。全日制と定時制を混合しない。

(2) 男子は1校1チームとし、選手8名、監督1名とする。高校3年生の出場については登録3名までとして1試合2名まで出場可能とする。試合は5名の点取り試合とし、リーグ又はトーナメント法による。オーダーの変更は毎回自由とする。

※ 部員数が2名以下の場合は複数校での合同チームを認める。詳細は、高体連委員長に問い合わせる。

(3) 女子は1校1チームとし、選手6名、監督1名とする。高校3年生の出場については登録2名までとして1試合1名まで出場可能とする。試合は3名の点取り試合とし、リーグ又はトーナメント法による。オーダーの変更は毎回自由とする。

※ 部員数が1名以下の場合は複数校での合同チームを認める。詳細は、高体連委員長に問い合わせる。

外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

申し込み後、補充する選手は、試合当日、学校長の出場承認書を提出し、審判監督会議の承認を得ること。(2名以内)

Ⅲ 中学の部

- (1) 選手はその支部内の中学校に在学している１・２年生の者。学校または道場等で出場できる。
- ※ 公立中学校の合同チームについては、次の条件を満たせば出場を認める。
- ① 合同を構成する中学校が、隣接していること。
 - ② 申込書は、合同を構成する中学校を代表する校長が、提出すること。
 - ③ 合同を構成する中学校の校長・顧問・外部コーチ・父兄等は、お互いに充分協議し、出場を決定すること。
 - ④ 出場における詳細については、下記の委員長へ問い合わせること。
- 静岡県中体連柔道競技委員長 今井靖史（伊豆の国市立長岡中学校 ℡055-948-0238）
- (2) 男子は１団体１チームとし、選手５名、補員２名、監督１名、コーチ１名とする。試合は５名の点取り試合とし、リーグ又はトーナメント法による。オーダーは大将を最重量とし、以下体重順とする。なお、一度交代した者は再度出場できない。
- (3) 女子は１団体１チームとし、選手３名、補員２名、監督１名、コーチ１名とする。試合は３名の点取り試合とし、リーグ又はトーナメント法による。オーダーは大将を最重量とし、以下体重順とする。なお、一度交代した者は再度出場できない。
- (4) 男子・女子の計量は実施しない。支部大会の体重順で実施する。ただし、県大会当日に選手変更で登録する者は、計量を行う。

Ⅳ 小学の部

- (1) 選手はその支部内の小学校に在学する４・５・６年生（男女の混成は可）。団体（道場等）１チームとし、選手５名、補員２名、監督１名とする。
- (2) 試合は点取りトーナメント法による。オーダーは学年を問わず大将を最重量とし、以下体重順とする。なお、一度交代した者は再度出場できない。
- (3) 各所属の監督・指導員・保護者は、施設内での子供の行動を十分に監督し、大会運営に支障が起きないように留意する。また、支障をきたす行動があった場合は、主催者より、所属長へ厳重注意および罰則(各種大会への出場制限等)を与えることがある。また、審判への誹謗中傷があった場合も、同様の罰則を与える。
- (4) 令和７年７月１日以降に他団体に移籍した者は出場できない。

８ そ の 他

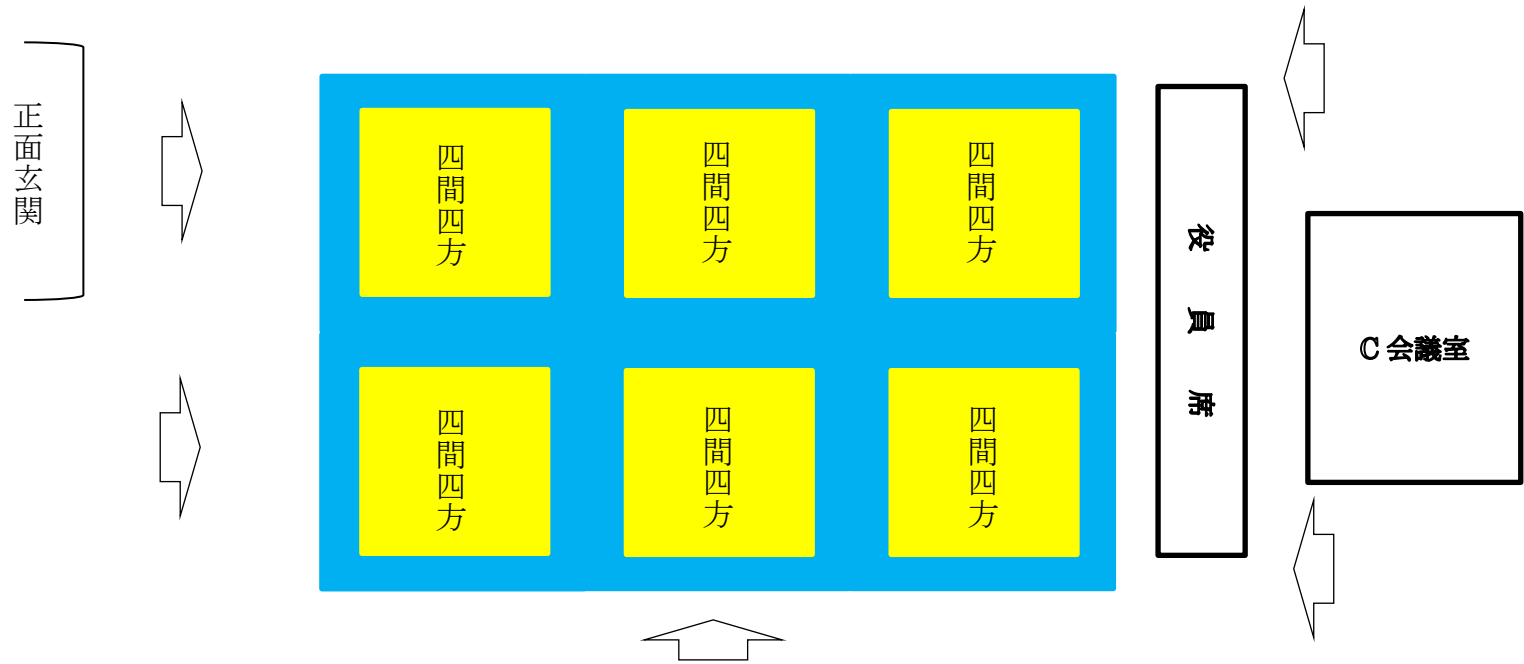
- (1) 駐車場の借り上げには制限があるため、駐車券は、主催者の指定する者のみに送付される。
- (2) マイクロバスで参加するチームは、10月１日までに事務局に許可願いを提出する。
- (3) 背中にゼッケンを縫い付ける。姓を上段、所属を下段とする。※ゼッケンが付いていない選手は原則として失格とする。
- (4) オーダー表は、下記のように各所属で作成し持参すること。
- ① 一般・中学男子・小学は模造紙１／２（縦４０ｃｍ横１１０ｃｍ）
 - ② 中学女子は模造紙１／２（ただし、次鋒・副将の位置を空ける。）
 - ③ 高校男子・高校女子はA４用紙を１／２短冊形式
 - ④ オーダー表を用意していないチームは原則として失格とする。

先	次	中	副	大	所属名
初	二	三	四	五	所
鈴	山	山	杉	小	属
木	本	下	山	山	名

選手名	所属名
初	静
小	岡
林	東

- ◎ 一般は段位（級）順
- ◎ 小学、中学は大将が最重量
- ◎ 高校男子は選手名７枚、女子は５枚、所属名１枚 **※名前等は太字で見やすく書く。**

【会場図】



令和7年度 第67回静岡県柔道祭参加申込書

静岡県柔道協会会長 様

標記の大会に、下記のとおり、参加申し込みいたします。

令和7年 月 日

所在地

団体名

所属長

⑨

■ 種別（下記種別の該当の（ ）内に、○印を入れてください。）

（ ）小学 （ ）中学男子 （ ）中学女子

（ ）高校男子 （ ）高校女子 （ ）一般

配置	段位	氏 名	体重	生年月日	職業/生徒等	全柔連ID
監督						

※ コーチ欄は、中学(男女)の部のみ、記入すること。

コーチ						
-----	--	--	--	--	--	--

大将			kg	・ ・		
副将			kg	・ ・		
中堅			kg	・ ・		
次鋒			kg	・ ・		
先鋒			kg	・ ・		
補員			kg	・ ・		
補員			kg	・ ・		

注※ 所属長印を押印したものは、当日、必ず、持参すること。

- 一般の部は、段位順（大将を高段位）に配置する。
- 高校男子の部は、オーダー順位に関係なく7名記入する。
- 高校女子の部は、体重区分により大将、中堅、先鋒、補員に5名記入する。
- 中学女子の部・中学男子・小学の部は大将を最重量とする。
- 選手が5名（4名、3名）または3名（2名）に満たない場合の配置は、高校の部は自由、他は大将詰めとする。
- 一般の部で2チーム出場する場合は、団体名の後にAチーム、Bチームを記載する。

令和7年度 第67回静岡県柔道祭参加申込書

静岡県柔道協会会長 様

下記のとおり柔道祭に参加申し込みいたします。

記入例

令和7年 9 月 1 日

所在地 静岡市駿河区曲金〇-〇〇-〇

団体名 〇〇〇〇〇クラブ

所属長 鈴木太郎 ⑩

■ 種別（下記種別の該当の（ ）内に、〇印を入れてください。）

() 小学 () 中学男子 () 中学女子
() 高校男子 () 高校女子 () 一般

配置	段位	氏 名	体重	生年月日	職業	全柔連ID
監督		鈴木太郎			会社役員	500521947
※ コーチ欄は、中学(男女)の部のみ、記入すること。						
コーチ						
大将	五	〇〇〇〇	100.5 kg	S45. 3. 10	会社員	500123456
副将	四	〇〇〇〇	80.5 kg	S52. 5. 5	自営	500123457
中堅	参	〇〇〇〇	80 kg	S57. 5. 31	公務員	500123458
次鋒	初	〇〇〇〇	72 kg	H2. 7. 6	教員	500123459
先鋒	一級	〇〇〇〇	65.5 kg	H9. 10. 8	大学生	500123460
補員	貳	〇〇〇〇	60 kg	H4. 10. 25	無職	500123461
補員	初	〇〇〇〇	90.5 kg	H10. 12. 31	専門学生	500123462